

フロン類回収業者登録申請書の記入方法と記入例

○ 登録申請書の提出について

- 1 フロン類回収業者の登録を受けるには、「様式第三（第五十条関係）フロン類回収業者登録申請書」と添付書類を川越市に提出します。
- 2 まず、提出する申請書が「登録」の申請なのか「登録の更新」の申請なのかを明らかにします。「登録」の申請の場合は、提出する申請書中の表題の「登録の更新」の文字と本文中の「（登録の更新）」の文字を線で消し、「登録の更新」の申請の場合は、表題の「登録」の文字と本文中の「（登録）」の文字を線で消します。
- 3 「※登録番号」及び「※登録年月日」の欄は、新規の申請の場合は川越市が記入する欄ですので、これらの欄に記入しないでください。
- 4 申請書を提出する年月日、申請者の住所（法人の場合は法人の住所）及び氏名（法人の場合は法人の名称並びにその代表者の役職名及び氏名）を記入します。
- 5 「事業所の名称及び所在地」の欄には、個人の場合は事業所名（事業所名がない場合は氏名）及び事業所の住所と電話番号を記入してください（自宅と同じ場合も同上とせずに記入します。）。法人の場合は事業所の名称と所在地を記入します（申請者の住所と同じ場合も同上とせずに記入してください。）。
- 6 事業所が複数ある場合には、「事業所の名称及び所在地」以降の欄を繰り返し設け、事業所ごとに記載してください。
- 7 「回収しようとするフロン類の種類」の欄には、該当する全ての欄に○印を記入してください。
- 8 「フロン類回収設備の種類、能力及び台数」の欄には、所有又は利用可能な回収機器について、設備の種類ごとに能力に応じて、台数を記入してください。

○ 登録のための要件

フロン類回収業者の登録を受けるに当たっては、次に示す1から6までの事項に該当しないことが必要です。登録申請書類等に虚偽の記載があったり、重要な事実の記載がなかったりしたときには、登録は受けられませんので御注意ください。

- 1 成年被後見人若しくは被保佐人又は破産者で復権を得ないものであること。
- 2 自動車リサイクル法、フロン類回収破壊法若しくは廃棄物の処理及び清掃に関する法律又はこれらの法律に基づく処分に違反して罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者であること。
- 3 登録を取り消され、その処分があった日から2年を経過しない者であること。
- 4 登録を取り消された法人において、その処分のあった日前30日以内に役員であつた者でその処分のあった日から2年を経過しないものであること。
- 5 事業の停止を命ぜられ、その停止に期間が経過しない者であること。
- 6 法人であつて、その役員のうちに1～5のいずれかに該当する者があるものであること。

《登録申請（申請者が法人の場合）の記入例》

様式第三（第五十条関係）

フロン類回収業者登録申請書 登録の更新	↓ 更新時は記入する
※登録番号	令和〇〇年〇〇月〇〇日
※登録年月日	

(提出先)
川越市長

申請する日付を記入

フロン類回収業を行う法人の名称
並びに代表者の役職名及び氏名を記入 →

(郵便番号) 〇〇〇-〇〇〇〇
住所 埼玉県川越市〇〇一丁目2番地3
氏名 株式会社〇〇〇〇
代表取締役 川越太郎
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 049-〇〇〇-〇〇〇〇

使用済自動車の再資源化等に関する法律第54条第1項の規定により、必要な書類を添えてフロン類回収業者の登録(登録の更新)を申請します。

役員の氏名（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者。法人である場合に記入すること。）	
(ふりがな) 氏名	役職名
かわごえ たろう 川越 太郎	代表取締役
かわごえ じろう 川越 次郎	取締役
かわごえ さぶろう 川越 三郎	監査役

法定代理人の氏名及び住所（未成年者であり、かつ、その法定代理人が個人である場合に記入すること。）	
(ふりがな) 氏名	
住 所	(郵便番号)
電話番号	

法定代理人の名称及び住所並びにその代表者の氏名（未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）

名 称	
(ふりがな) 代表者 の氏名	
住 所	(郵便番号) 電話番号

法定代理人の役員の氏名（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者。未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）

(ふりがな) 氏 名	役職名

事業所の名称及び所在地

名 称	株式会社○○○○ 川越営業所
所在地	(郵便番号) ○○○-○○○○（住所と同じ場合も記入してください。） 埼玉県川越市○○五丁目 6 番地 7 電話番号 049-○○○-○○○○

回収しようとするフロン類の種類

C F C	○	C F C・H F C兼用を所有あるいは利用する場合はこの欄に台数を記入してください。
H F C		

フロン類回収設備の種類、能力及び台数

設備の種類	200g/min 未満		200g/min 以上
	台	台	
C F C用	台	台	台
H F C用	台	台	台
C F C、H F C兼用	台	台	台

備考 1 ※印の欄は、更新の場合に記入すること。

2 事業所が複数ある場合には、「事業所の名称及び所在地」以降の欄を繰り返し設け、事業所ごとに記載すること。

3 「回収しようとするフロン類の種類」の欄には、該当するものに丸印を記入すること。

4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

《登録申請（申請者が個人の場合）の記入例》

様式第三（第五十条関係）

フロン類回収業者 登録申請書
登録の更新

↓更新時は記入する

※登録番号	
※登録年月日	

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（提出先）
川越市長

申請する日付を記入

フロン類回収業を行う者の
氏名を記入

（郵便番号）〇〇〇-〇〇〇〇
住 所 埼玉県川越市〇〇一丁目2番地3号
氏 名 川越太郎
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 049-〇〇〇-〇〇〇〇

使用済自動車の再資源化等に関する法律第54条第1項の規定により、必要な書類を添えてフロン類回収業者の登録（登録の更新）を申請します。

役員の氏名（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者。法人である場合に記入すること。）	
(ふりがな) 氏 名	役職名
法定代理人の氏名及び住所（未成年者であり、かつ、その法定代理人が個人である場合に記入すること。）	
(ふりがな) 氏 名	
住 所	(郵便番号) 電話番号

法定代理人の名称及び住所並びにその代表者の氏名（未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）

名 称	
(ふりがな) 代表者 の氏名	
住 所	（郵便番号） 電話番号

法定代理人の役員の氏名（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者。未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）

(ふりがな) 氏 名	役職名

事業所の名称及び所在地

名 称	○○○○商会（名称がない場合は氏名を記入してください。）
所在地	（郵便番号）○○○-○○○○（住所と同じ場合も記入してください。） 埼玉県川越市○○五丁目6番地7 電話番号 049-○○○-○○○○

回収しようとするフロン類の種類

C F C	○	C F C・H F C兼用を所有あるいは利用する場合はこの欄に台数を記入してください。
H F C		

フロン類回収設備の種類、能力及び台数

設備の種類	月ヒ		200g/min 以上
	200g/min 未満	台	
C F C用		台	
H F C用		台	
C F C、H F C兼用	台		台

備考 1 ※印の欄は、更新の場合に記入すること。

2 事業所が複数ある場合には、「事業所の名称及び所在地」以降の欄を繰り返し設け、事業所ごとに記載すること。

3 「回収しようとするフロン類の種類」の欄には、該当するものに丸印を記入すること。

4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

《登録更新申請（申請者が法人の場合）の記入例》

様式第三（第五十条関係）

フロン類回収業者 登録申請書
登録の更新 ↓更新時は記入する

※登録番号	
※登録年月日	

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（提出先）
川越市長

申請する日付を記入

（郵便番号）〇〇〇-〇〇〇〇
住所 埼玉県川越市〇〇一丁目2番地3
氏名 株式会社〇〇〇〇
代表取締役 川越太郎
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 049-〇〇〇-〇〇〇〇

フロン類回収業を行う法人の名称
並びに代表者の役職名及び氏名を記入 →

使用済自動車の再資源化等に関する法律第54条第1項の規定により、必要な書類を添えてフロン類回収業者の登録（登録の更新）を申請します。

役員の氏名（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者。法人である場合に記入すること。）	
（ふりがな） 氏名	役職名
川越 太郎 かわごえ たろう	代表取締役
川越 次郎 かわごえ じろう	取締役
川越 三郎 かわごえ さぶろう	監査役
法定代理人の氏名及び住所（未成年者であり、かつ、その法定代理人が個人である場合に記入すること。）	
（ふりがな） 氏名	
住所	（郵便番号） 電話番号

法定代理人の名称及び住所並びにその代表者の氏名（未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）

名 称	
(ふりがな) 代表者 の氏名	
住 所	(郵便番号) 電話番号

法定代理人の役員の氏名（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者。未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）

(ふりがな) 氏 名	役職名

事業所の名称及び所在地

名 称	株式会社○○○○ 川越営業所
所在地	(郵便番号) ○○○-○○○○（住所と同じ場合も記入してください。） 埼玉県川越市○○五丁目 6 番地 7 電話番号 049-○○○-○○○○

回収しようとするフロン類の種類

C F C	○	C F C・H F C兼用を所有あるいは利用する場合はこの欄に台数を記入してください。
H F C		

フロン類回収設備の種類、能力及び台数

設備の種類	月単位		200g/min 以上
	200g/min 未満	台	
C F C用		台	台
H F C用		台	台
C F C、H F C兼用	台		台

備考 1 ※印の欄は、更新の場合に記入すること。

2 事業所が複数ある場合には、「事業所の名称及び所在地」以降の欄を繰り返し設け、事業所ごとに記載すること。

3 「回収しようとするフロン類の種類」の欄には、該当するものに丸印を記入すること。

4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

《登録更新申請（申請者が個人の場合）の記入例》

様式第三（第五十条関係）

フロン類回収業者 登録申請書
登録の更新

↓更新時は記入する

※登録番号	
※登録年月日	

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（提出先）
川越市長

申請する日付を記入

フロン類回収業を行う者の
氏名を記入 → (郵便番号) 〇〇〇-〇〇〇〇
住 所 埼玉県川越市〇〇一丁目2番地3
氏 名 川越太郎
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 049-〇〇〇-〇〇〇〇

使用済自動車の再資源化等に関する法律第54条第1項の規定により、必要な書類を添えてフロン類回収業者の登録（登録の更新）を申請します。

役員の氏名（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者。法人である場合に記入すること。）	
(ふりがな) 氏 名	役職名
法定代理人の氏名及び住所（未成年者であり、かつ、その法定代理人が個人である場合に記入すること。）	
(ふりがな) 氏 名	
住 所	(郵便番号) 電話番号

法定代理人の名称及び住所並びにその代表者の氏名（未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）

名 称	
(ふりがな) 代表者 の氏名	
住 所	(郵便番号) 電話番号

法定代理人の役員の氏名（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者。未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）

(ふりがな) 氏 名	役職名

事業所の名称及び所在地

名 称	○○○○商会（名称がない場合は氏名を記入してください。）
所在地	(郵便番号) ○○○-○○○○（住所と同じ場合も記入してください。） 埼玉県川越市○○五丁目 6 番地 7 電話番号 049-○○○-○○○○

回収しようとするフロン類の種類

C F C	○	C F C・H F C兼用を所有あるいは利用する場合はこの欄に台数を記入してください。
H F C		

フロン類回収設備の種類、能力及び台数

設備の種類	月単位		C F C・H F C兼用を所有あるいは利用する場合はこの欄に台数を記入してください。
	200g/min 未満	200g/min 以上	
C F C用	台	台	台
H F C用	台	台	台
C F C、H F C兼用	台	台	台

備考 1 ※印の欄は、更新の場合に記入すること。

2 事業所が複数ある場合には、「事業所の名称及び所在地」以降の欄を繰り返し設け、事業所ごとに記載すること。

3 「回収しようとするフロン類の種類」の欄には、該当するものに丸印を記入すること。

4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

《記入例》

(添付書類4)

誓 約 書

(提出先)
川越市長

申請日を記入

令和〇〇年〇〇月〇〇日

使用済自動車の再資源化等に関する法律（平成14年法律第87号。以下「法」という。）第54条第2項に基づき、以下の表中に掲げる同法第56条第1項各号の事項について次のとおり誓約します。

根拠条文	欠格事項の内容	
法第56条 第1項	第1号	心身の故障によりその業務を適切に行うことができない者として主務省令で定める者又は破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者であること。 (※主務省令：精神の機能の障害によりフロン類回収業を適切に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者とする。)
	第2号	この法律、フロン類回収破壊法若しくは廃棄物処理法又はこれらの法律に基づく処分に違反して罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
	第3号	第58条第1項の規定により登録を取り消され、その処分のあった日から2年を経過しない者
	第4号	フロン類回収業者で法人であるものが第58条第1項の規定により登録を取り消された場合において、その処分のあった日前30日以内にそのフロン類回収業者の役員であった者でその処分のあった日から2年を経過しないもの
	第5号	第58条第1項の規定により事業の停止を命ぜられ、その停止の期間が経過しない者
	第6号	フロン類回収業に関し成年者と同一の能力を有しない未成年者でその法定代理人（法定代理人が法人である場合においては、その役員※を含む。）が前各号のいずれかに該当するもの
	第7号	法人でその役員※のうちに第1号から第5号までのいずれかに該当する者があるもの

申請者、法定代理人及び役員※（役員については法人の場合に限る。）については、以上の事項に該当しません。

誓約者

住 所 埼玉県川越市〇〇一丁目2番地3

氏 名 株式会社〇〇〇〇

代表取締役 川越太郎

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

※ この誓約書でいう役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう。

《記入例》

(添付書類5-1:参考書類)

フロン類の回収に係る者の資格に関する報告書

1 氏名	川越四郎
2 事業所名称	株式会社○○○○ 川越営業所
3 資格の名称	自動車電気装置整備士

- 4 資格証等、講習の受講修了証等の写し
(写しを添付してください。)

(資格証等、講習の受講修了証等の例)

- ア 自動車電気装置整備士
- イ フロン回収協議会等が実施する技術講習修了者
- ウ 業界団体等が行う講習会

《記入例》

(添付書類5-2:参考書類)

フロン類の回収業務実務経験証明書

氏名 川越 四郎

上記の者は次の表に掲げるとおり実務の経験を有することに相違ないことを証明します。

実務の内容	期間
(実務の例) ア 自動車整備業務 イ カーエアコン整備業務 ウ フロン類回収業	平成28年 1月 1日 から 令和 2年 1月 31日 まで (4年 1月間)
	年 月 日 から 年 月 日 まで (年 月間)
証明者と被証明者との関係	社員

申請日を記入

令和〇〇年〇〇月〇〇日

証明者

住所 埼玉県川越市〇〇一丁目2番地3

氏名 株式会社〇〇〇〇
代表取締役 川越太郎
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

- 備考 1 この証明書は、被証明者1人について、証明者別に作成すること。
2 実務の内容欄には、従事した主な回収業務を具体的に記入すること。

《記入例》

(添付書類6：参考書類)

登録状況

都道府県・市名	登録番号（申請中の場合にあっては、申請年月日）
埼玉県	第20112000000号
さいたま市	第21012999999号

案 内 図

- 幹線道路・駅等より記入してください。
- 住宅地図等をコピーし別添とする場合は、場所をマーカー等ではっきりと示してください。